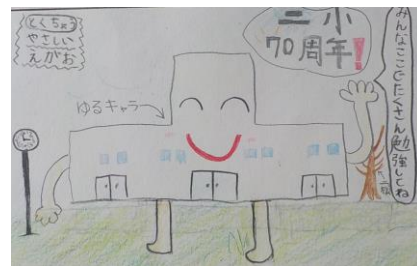


創立70周年だより 第4号



「つづく つながる
夢を育てる学び舎」

令和2（2020）年12月1日
国立市立国立第二小学校
校長 小林 理人



4年生児童の作品 「みんなの二小くん」

PTA創立70周年記念品

思い出いっぱいの「国立二小のジオラマ」をいただきました

学校だよりでもお知らせしましたが、創立70周年の記念品としてPTAの皆様から国立二小のジオラマを寄贈していただきました。そして、本日の開校記念集会では、PTA文化担当の方から、ジオラマの披露と説明がありました。

このジオラマは昨年度、70周年行事をご担当いただいたPTA文化担当の皆様が中心となり、現在使用している校舎の建て替え工事が予定されていることを踏まえて計画を立てていただきました。

そして、

「丸石組の正門や土壇、桜並木や二松など、国立二小の素晴らしい^{たす}佇まいを後世に伝えたい。」

「子供たちや、二小を巣立った子供たちの校舎や校庭に詰まった思い出を大切にしたい。」など

国立二小を大切に思う子供たちや保護者、地域の皆様の願いをもとに、PTAの皆様が創立70周年の記念品として学校に寄贈してくださいました。

そして、今年度、国立二小の素晴らしい歴史と伝統を後世に伝え、二小で過ごしたかけがえのない思い出を皆の心に残す見事なジオラマが完成しました。



ミニ運動会が行われた11月24日（月）、今年度のPTA文化担当の方とジオラマを制作してくださった業者の方が完成したジオラマを二小に届けてくださいました。

制作をしてくださった方は、教育委員会に残る本校の設計図を取り寄せ、丁寧に校舎や校庭のつくり等を調べて、現存の校舎、校庭だけではなく、二松を含め1本1本の樹木に至るまで精巧に、スケール1/300のジオラマに再現してくださいました。

また、ジオラマを届けていただいた際、以下のようなお話を伺いました。

コロナ禍でしたが、これから長く残る物でしたのでしっかりとつくりました。学校に訪問した時に緑をととても大切にしていると感じました。その思いが伝わるようにつくりました。

また、新校舎となり、このジオラマを見た時に、当時の思い出を引き出すことができるよう現在の状態に忠実につくりました。そして、全体として見ている人がワクワクするように明るい雰囲気をつくりました。

寄贈していただいたジオラマは新校舎が完成するまでの間、中央昇降口に展示する予定です。

そして、新校舎の完成時には、二小の歴史を伝える大切な資料として大切に展示、保管したいと思います。ご来校の際には、是非ご覧ください。